

## 平成 30 年度 臨床看護学ユニット研究活動状況

### A. 構成メンバー

井村弥生, 北得美佐子, 兒嶋章仁, 宇田賀津, 野田部恵, 阿部香織, 川端明雄, 今井幸子

### B. 研究活動の概要

ユニット内研究は、個人研究、共同研究、科研費採択による研究である。

- ・科研費採択及び研究助成による研究は、2テーマが採択されており精力的に研究も進めている。

①北得美佐子, 角甲 純, 小林光成, 森川みはる, 月山 淑: 日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団, 緩和ケアの評価の質に関する研究4(J-HOPE4)付帯研究P I, 『遺族からみたホスピス・緩和ケア病棟による望ましい遺族ケアの提供に関する研究』, 2017 - 2020 で研究2年目である。

②鈴木公洋, 井村弥生, 本多容子: 『家族とのICT利用による患者のストレス軽減と認知機能賦活の検討』, 科研研究費補助費(基盤研究C)研究課題番号17K12432, 2017 ~ 2019. の研究2年目にあり、途中結果を学会にて発表した。

### C. 論文・短報

宇田賀津, 森岡郁晴: VDT 作業時間管理アプリケーションの導入が自覚症状に及ぼす影響, 日本産業衛生学雑誌, 60(4), 94-98, 2018.

#### 著書

- ・北得美佐子: ホスピス・緩和ケア病棟の遺族ケアに関する研究, 遺族の声を臨床に生かす~J-HOPE 3研究(多施設遺族調査)からの学び~, がん看護, 南江堂, VOL.23, NO.6, P.615 - 618, 2018
- ・井村弥生編, 池西静江, 小山敦代 他: アセスメントに使える 疾患と看護の知識 乳がん, 照林社, P247 - 256, 2018

#### 学会発表

北得美佐子, 宇田賀津, 野田部恵, 今井幸子: がんを患

う地域住民に向けたセルフマネジメント支援モデルの実証的研究 - 第1報 -, 第23回日本緩和医療学会学術大会, 2018.6

井村弥生 阿部香織: 看護学生と看護師の手洗い時の実施状況による 手指細菌数の検討 寒天培地と視線軌跡を利用による分析, 日本看護研究学会, 第44回学術集会, 2018.8

鈴木公洋, 井村弥生, 本多容子: 介護老人保健施設入所者と家族とビデオ通話の効果 ストレス指標と脳血流からの検討, 日本心理学会 第82回大会, 2018.9.25

石川悟子, 鈴木公洋, 井村弥生, 本多容子: 家族とビデオ通話の効果 脳, ストレス, 表情計測からの検討, 先刻介護老人保健施設大会, 2018.10.18

川端明雄 志波充: 精神科病棟における組織風土がストレスに及ぼす影響, 第25回 日本精神科看護専門学術集会, 2018.10.27

井村弥生 阿部香織: 看護学生の術直後の観察時における視線軌跡の傾向 - 成人急性期看護学 単位修得後の評価 -, 日本看護科学学会 第38回学術集会, 2018.12

北得美佐子, 宇田賀津, 野田部恵, 今井幸子: がんを患う地域住民に向けたセルフマネジメント支援モデルの実証的研究 - 第2報 -, 第33回日本がん看護学会学術集会, 2019, 2

有馬美保, 宮井信行, 寒川友起子, 阿部香織, 戸村多郎, 内海みよ子, 宮下和久, 武田眞太郎, 有田幹雄: 塩分チェックシートによる中学生の食塩摂取量の簡易評価の有用性. 近畿学校保健学会, 2018.

早川博子, 宮井信行, 寒川友起子, 有馬美保, 阿部香織, 戸村多郎, 内海みよ子, 宮下和久, 有田幹雄: 中学生におけるスポット尿によるNA/K比と血圧との関連. 日本高血圧学会, 2018

阿部香織, 水田真由美, 鹿村眞理子: 一人前レベル看護師のチーム医療における看護の専門性の認識. 日本看護研究学会第44回学術集会, 2018.

## D. 社会活動・その他

川端明雄：和歌山県立医科大学大学院 保健看護学研究科博士後期課程 看護理論 講義 キング看護理論  
－目標達成理論を用いての統合失調症患者への介入,  
2018.11.4

井村弥生：星林高等学校職業説明会 『看護の可能性』,  
2018.11.19

児嶋章仁：ELNEC-J クリティカルケアカリキュラム看護  
師養成プログラム 講師・ファシリテーター，りんく  
う総合医療センター，2019.1.13-14

北得美佐子：大阪学芸高等学校 講演「看護とは・看護  
師への道のり」2019.3.5

(科研採択費などによる研究)

北得美佐子，角甲 純，小林光成，森川みはる，月山 淑：  
日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団，緩和ケアの評価  
の質に関する研究 4 (J-HOPE4) 付帯研究 P I，「遺族  
からみたホスピス・緩和ケア病棟による望ましい遺族ケ  
アの提供に関する研究」,2017～2020.

鈴木公洋，井村弥生：家族との ICT 利用による患者の  
ストレス軽減と認知機能賦活の検討，科研研究費補助費  
(基盤研究 C) 研究課題番号 17K12432，2017～2019.